



選抜()の入学願書等配付

本日、選抜()の入学願書などを配付しました。選抜実施要項をよく読んで、まずは下書きを担当にチェックしてもらってください。清書・捺印をしての提出締め切りは、1月23日(月)とします。また、下書きをいつまでに担任に提出するかは、各担任の指示に従ってください。



① 自分が受検する高校用の書類かどうかチェック

入学者選抜願および受検票

県立は黄色、市立は若草色の用紙です。

納付書

これも県立と市立(複写式)では用紙が違う。また、全日制(¥2,200)と定時制(¥950)では金額も違うので確認すること。さらに県立では年度・会計の欄が2301、市立では年度の欄が23になっていないと今年度の書類ではないので、申し出ること。

実施要項

平成24年度選抜()になっているか、全日制か定時制か、自分の受検する学科の実施要項かどうかを確認する。また、皆実体育科は『実技検査選択科目届(選抜 用)』、沼田普通科[体育]は『実技検査選択種目届』を願書と一緒に提出すること。

② 記入上の注意(各書類の注意事項をよく読むこと)

入学願書の志望学科・コースの欄

・普通科普通コースとは書かない(舟入を除く)

・以下の高等学校、学科[コース]以外は第2志望、第3志望は空欄にする。

基町(創造表現コース)

舟入(国際コミュニケーションコース)

祇園北(理数コース)

沼田(体育コース)

県工、市工 第3志望までかける。

普通科を第2志望にできる。

第2志望以下がない場合は、斜線(舟入、沼田、市工)、×印(県工)を記入するなどいろいろあるので、担任に確認すること。また、第2志望以下のみを変更することはできないので注意すること。

入学者選抜願の受付番号は担任が記入する。広島県収入証紙又は入学者選抜料領収控(県立)、納付証明書(市立)は、すべての書類をチェックした後に担任が貼る。

③ 入学者選抜料(受験料)について(☞ 羅針盤No77)

選抜()・広大附属受検者は、別に指示するのでそれまでは選抜料を納付しない。

市立・県立、定時制・全日制にまたがって志願変更する可能性のある者は担任に申し出ること。この場合も別に指示するので、それまでは選抜料を納付しない。

以外のものは、広島県収入証紙又は入学者選抜料領収控(県立)、納付証明書(市立)を担任に提出すること。校内締め切りは1月24日(火)。